



## 2021年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社CRI・ミドルウェア 上場取引所 東  
 コード番号 3698 URL <https://www.cri-mw.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 押見 正雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 田中 克己 (TEL) 03-6418-7083  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年9月期第2四半期の連結業績(2020年10月1日～2021年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第2四半期	1,462	44.9	179	19.7	179	18.9	114	5.4
2020年9月期第2四半期	1,008	8.7	149	△29.5	151	△29.4	108	△25.5

(注) 包括利益 2021年9月期第2四半期 133百万円(22.0%) 2020年9月期第2四半期 109百万円(△21.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第2四半期	21.14	21.00
2020年9月期第2四半期	20.81	18.99

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第2四半期	5,394	3,846	70.9
2020年9月期	5,236	3,681	69.9

(参考) 自己資本 2021年9月期第2四半期 3,822百万円 2020年9月期 3,660百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年9月期	—	0.00			
2021年9月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,900	23.4	500	9.4	500	9.2	346	△7.2	64.72
	～3,200	～36.2	～580	～26.9	～580	～26.7	～402	～7.7	～74.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年9月期2Q	5,563,150株	2020年9月期	5,518,350株
② 期末自己株式数	2021年9月期2Q	121,315株	2020年9月期	121,315株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年9月期2Q	5,431,216株	2020年9月期2Q	5,233,515株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結損益関係)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	10
(1株情報)	11
(重要な後発事象)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内外における新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状態にあるものの、企業収益や業況感は全体として改善しており、基調としては持ち直してきております。

当社グループを取り巻く事業環境については、国内ゲーム市場において、巣ごもりによる需要増加の影響もあり、スマートフォンゲームは堅調に推移しております。家庭用ゲームは、昨年末に発売された新型ゲーム機「PlayStation®5」の品薄状態が続いておりますが、今後のハード出荷数の増加や対応ソフトのラインアップ充実により、市場拡大が見込まれております。また、新型コロナウイルス感染症拡大対策としてイベント自粛やテレワーク導入が進むなか、インターネット上で動画を活用する技術・サービスへの需要は旺盛なものの、企業収益の悪化により、新規投資の先送りや縮小が開始しております。

これらの状況下、当社グループは、今後成長が見込める事業、市場を見据えた研究開発体制を整備し、事業基盤の拡大、グループシナジーの創出に注力いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,462,311千円（前年同期比44.9%増）、営業利益179,136千円（前年同期比19.7%増）、経常利益179,607千円（前年同期比18.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益114,828千円（前年同期比5.4%増）となりました。

セグメント毎の経営成績は、次のとおりであります。

#### ① ゲーム事業

当社製ミドルウェア「CRIWARE（シーアールアイウェア）」のライセンス売上は、スマホF2P向けが好調に推移したことに加え、第1四半期での一括契約締結も全体を押し上げ、増加いたしました。また、海外向けは、中国市場でCRIWAREの認知度が向上し大型タイトルへの採用が進むとともに、ゲームサウンドや音声収録などコンテンツ制作の受注も好調に推移し、大きく伸張いたしました。株式会社ウェブテクノロジーは前年同期比微減、株式会社ツアーファイブはグループ各社との営業連携により中国向け案件の受注が増加いたしました。なお、株式会社アールフォース・エンターテインメントの損益計算書を前年第4四半期より新たに連結しております。当セグメントの売上高は1,136,221千円（前年同期比64.6%増）、セグメント利益は194,628千円（前年同期比40.4%増）となりました。

#### ② エンタープライズ事業

組込み分野は、ネットワーク組込みシステムの継続受注、音響補正ソリューションの追加ライセンス受注などがあったものの、前年同期にあった一括ライセンス売上がなくなったことや新型コロナウイルス感染症の影響でカラオケ関連の新規受注が延伸したこと等により、減少いたしました。新規分野は、Web動画ソリューションの収益拡大に時間を要しているものの、デジタル展示会プラットフォーム「CRI DXExpo（シーアールアイ ディーエックスエキスポ）」の売上が第1四半期に初計上され、増加いたしました。当セグメントの売上高は326,089千円（前年同期比2.3%増）、セグメント損失は15,491千円（前年同期は10,980千円のセグメント利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産の部

当第2四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べて157,563千円増加し、5,394,275千円となりました。これは主に、「売掛金」の減少（前連結会計年度末に比べて52,643千円の減少）及び「有価証券」の減少（前連結会計年度末に比べて101,269千円の減少）並びにその他流動資産の減少（前連結会計年度末に比べて31,040千円の減少）があった一方、「現金及び預金」の増加（前連結会計年度末に比べて358,001千円の増加）によるものであります。

#### ② 負債の部

当第2四半期連結会計期間末の負債の部は、前連結会計年度末に比べて7,906千円減少し、1,547,605千円となりました。これは主に、「1年以内償還予定の転換社債型新株予約権付社債」の減少（前連結会計年度末に比べて1,019,900千円の減少）があった一方、「転換社債型新株予約権付社債」の増加（前連結会計年度末に比べて1,000,000千円の増加）によるものであります。

③ 純資産の部

当第2四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末に比べて165,469千円増加し、3,846,669千円となりました。これは主に、新株予約権の行使による「資本金」及び「資本準備金」の増加（前連結会計年度末に比べてそれぞれ16,270千円の増加）及び「親会社株主に帰属する四半期純利益」の計上による「利益剰余金」の増加（前連結会計年度末に比べて114,828千円の増加）によるものであります。

④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ357,157千円増加し、3,707,125千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下の通りです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において営業活動により獲得した資金は305,912千円（前年同期は216,814千円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の計上165,853千円及び売上債権の減少額65,802千円並びに減価償却費の計上60,320千円の資金の増加要因があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において投資活動により獲得した資金は36,077千円（前年同期は11,634千円の使用）となりました。これは主に、有価証券の償還による収入116,399千円の資金の増加要因があった一方、無形固定資産の取得による支出78,614千円の資金の減少要因があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において財務活動により獲得した資金は12,090千円（前年同期は179,874千円の獲得）となりました。これは主に、新株予約権の行使による株式の発行による収入31,990千円及び転換社債型新株予約権付社債の発行による収入1,000,000千円の資金の増加要因があった一方、転換社債型新株予約権付社債の償還による支出1,019,900千円の資金の減少要因があったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年9月期の連結業績予想は、2020年11月12日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,343,210	3,701,212
売掛金	590,785	538,142
有価証券	101,269	—
商品	3,471	3,442
仕掛品	72,820	62,234
その他	94,903	63,862
貸倒引当金	△809	△440
流動資産合計	4,205,650	4,368,454
固定資産		
有形固定資産		
建物	49,217	49,217
減価償却累計額	△18,276	△21,158
建物(純額)	30,940	28,058
工具、器具及び備品	78,063	78,474
減価償却累計額	△52,238	△56,289
工具、器具及び備品(純額)	25,824	22,184
有形固定資産合計	56,765	50,243
無形固定資産		
ソフトウェア	270,102	282,435
のれん	27,159	23,833
その他	971	971
無形固定資産合計	298,233	307,240
投資その他の資産		
投資有価証券	470,433	463,626
繰延税金資産	60,979	62,516
その他	144,648	142,194
投資その他の資産合計	676,062	668,337
固定資産合計	1,031,061	1,025,821
資産合計	5,236,711	5,394,275

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	88,253	77,310
未払法人税等	32,690	52,574
賞与引当金	9,432	11,439
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	1,019,900	—
その他	225,068	235,905
流動負債合計	1,375,345	377,229
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	—	1,000,000
退職給付に係る負債	109,281	112,744
役員退職慰労引当金	70,885	57,631
固定負債合計	180,166	1,170,375
負債合計	1,555,511	1,547,605
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	758,426	774,697
資本剰余金	798,812	815,082
利益剰余金	2,282,830	2,397,658
自己株式	△167,943	△167,943
株主資本合計	3,672,125	3,819,495
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,205	5,640
為替換算調整勘定	△7,210	△2,538
その他の包括利益累計額合計	△11,416	3,101
新株予約権	12,157	11,606
非支配株主持分	8,334	12,466
純資産合計	3,681,200	3,846,669
負債純資産合計	5,236,711	5,394,275

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
売上高	1,008,996	1,462,311
売上原価	401,384	711,417
売上総利益	607,611	750,894
販売費及び一般管理費	457,976	571,757
営業利益	149,635	179,136
営業外収益		
受取利息	1,303	1,057
受取配当金	19	19
消耗品売却代	948	—
補助金収入	—	3,082
その他	969	2,132
営業外収益合計	3,241	6,291
営業外費用		
為替差損	1,851	—
社債発行費	—	5,821
その他	—	0
営業外費用合計	1,851	5,821
経常利益	151,025	179,607
特別損失		
減損損失	—	13,753
税金等調整前四半期純利益	151,025	165,853
法人税、住民税及び事業税	48,222	49,271
法人税等調整額	△4,388	△1,550
法人税等合計	43,833	47,721
四半期純利益	107,191	118,132
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△1,769	3,303
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,960	114,828

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	107,191	118,132
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,759	9,845
為替換算調整勘定	839	5,501
その他の包括利益合計	2,598	15,346
四半期包括利益	109,789	133,479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,737	129,346
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,948	4,132

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	151,025	165,853
減価償却費	33,142	60,320
減損損失	—	13,753
のれん償却額	2,771	3,325
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△748	△369
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,583	2,007
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	4,533	3,463
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,121	△13,253
売上債権の増減額(△は増加)	159,265	65,802
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,854	10,615
その他の流動資産の増減額(△は増加)	13,759	△255
仕入債務の増減額(△は減少)	△46,939	△10,942
未払費用の増減額(△は減少)	△9,531	18,020
その他の流動負債の増減額(△は減少)	711	397
その他	17,590	△18,783
小計	331,430	299,953
利息及び配当金の受取額	1,715	1,740
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△116,332	4,218
営業活動によるキャッシュ・フロー	216,814	305,912
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
貸付金の回収による収入	—	408
有価証券の償還による収入	—	116,399
有形固定資産の取得による支出	△2,535	△1,485
無形固定資産の取得による支出	△30,377	△78,614
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	18,518	—
会員権の取得による支出	△2,500	—
保険積立金の積立による支出	—	△823
敷金及び保証金の返還による収入	5,066	—
その他	193	193
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,634	36,077
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	229,326	31,990
新株予約権付社債の発行による収入	—	1,000,000
新株予約権付社債の償還による支出	—	△1,019,900
長期借入金の返済による支出	△52,502	—
自己株式の売却による収入	3,051	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	179,874	12,090
現金及び現金同等物に係る換算差額	616	3,077
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	385,670	357,157
現金及び現金同等物の期首残高	2,891,796	3,349,968
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,277,466	3,707,125

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
給与手当	117,582千円	155,026千円
賞与引当金繰入額	6,583	11,666
役員退職慰労引当金繰入額	4,121	4,106
退職給付費用	2,201	2,293
貸倒引当金繰入額	△748	△264
研究開発費	37,211	34,889

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は下記のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
現金及び預金	3,272,076千円	3,701,212千円
有価証券	1,173	—
預け金	4,217	5,912
現金及び現金同等物	3,277,466	3,707,125

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)

株主資本の金額の著しい変動

第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の普通株式への転換及び新株予約権の行使に伴い、当第2四半期連結累計期間において資本金が271,008千円、資本準備金が271,008千円増加し、当第2四半期連結会計期間末の資本金は751,353千円、資本剰余金は783,544千円となっております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)

株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額
	ゲーム事業	エンター プライズ事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	690,314	318,682	1,008,996	1,008,996
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	690,314	318,682	1,008,996	1,008,996
セグメント利益	138,654	10,980	149,635	149,635

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、「ミドルウェア事業」の単一セグメントでありましたが、新たに連結子会社に加わったことから事業区分及び事業活動の実態を適切に表すとともに、事業内容を明瞭に表示する目的で、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を「ゲーム事業」「エンタープライズ事業」に変更しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額
	ゲーム事業	エンター プライズ事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,136,221	326,089	1,462,311	1,462,311
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	1,136,221	326,089	1,462,311	1,462,311
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	194,628	△15,491	179,136	179,136

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する事項

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益	20円81銭	21円14銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	108,960	114,828
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	108,960	114,828
普通株式の期中平均株式数(株)	5,233,515	5,431,216
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	18円99銭	21円00銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	503,931	34,354
(うち転換社債(株))	(398,327)	(—)
(うち新株予約権(株))	(105,604)	(34,354)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。